

第2章 予讃線（観音寺～今治）

第1節 旅プラン

平成28年3月末のフコクしんらい生命満了に伴い、3月13日（日）～3月20日（日）にかけ、実家に帰省する。そして、3月14日（月）～3月16日（水）、2泊3日で予讃線の観音寺駅から今治駅までの営業キロ88.4kmを踏破する。8日間のスケジュールは下記の通り。



新横浜駅



高松駅



高松駅



観音寺駅

3月13日（日）：ひかり469号（新横浜11時22分→岡山15時20分）で実家へ。

3月14日（月）：観音寺～赤星(29.4km)踏破：ホテルオレール西条泊

3月15日（火）：今治～伊予西条（30.6km）踏破：ホテルオレール西条泊

3月16日（水）：伊予西条～赤星（28.4km）：実家へ

3月17日（木）：午前中墓掃除：岩田君とランチミーティング：家内も帰省

3月20日（日）：ひかり470号(12時23分→新横浜16時22分)で自宅へ。

第2節 1日目：3月14日（月）：観音寺～赤星 雨／曇り

観音寺(9:02)～豊浜(10:35)～箕浦(11:47)～川之江(13:44)～伊予三島(15:10)～
伊予寒川(16:22)～赤星(17:40)

2016年3月14日（月）、朝5時頃起床。母親から「雨の中、無理して歩かなくてもいいのでは」の提言があったが、「予定通り歩く」と反論する。琴電長尾線井戸駅6時38分の電車で高松築港駅へ。一本早い電車で臨んだため、高松駅で20分～30分の待ち合わせ時間が生じた。JR四国の高松駅を7時39分の電車で観音寺駅に移動する。9時2分到着する。高松駅から宇和島までの予讃線は主として4区分からなる。高松駅から観音寺駅、観音寺駅から伊予西条駅、伊予西条駅から松山駅、そして松山駅から宇和島駅。それにしても、日本のダイヤは上手くできている。今回の旅は、観音寺駅から今治駅までの88.4km。伊予西条を拠点にして歩くことにする。本日のコースは、観音寺～豊浜～箕浦～川之江～伊予三島～伊予寒川～赤星。箕浦と川之江の間に香川県と愛媛県の県境がある。



豊浜駅



箕浦駅への路



箕浦駅



西端手打ちうどん

9時2分、小雨の中、観音寺駅をスタート。9時28分、万歩計で142歩あるきんかい橋を渡る。近くに三豊自動車学校があった。カメラの充電装置を忘れたため、写真は極力少なくして臨む。9時58分、一方宮（安産）前を通過。10時35分、本日最初の豊浜駅を踏

破。10時58分、どんどんガード（豊浜商品共同組合）を通過。11時33分瀬戸内海が見えて来る。11時41分、松山97km、川之江8kmの看板を目にする。この場所でボールペンを落としそうになるが、300m位行った箕浦駅（11時47分）で気がつく。箕浦駅の直ぐ近くの西端手打うどんで昼食とする。ここで20分位休息する。



県境

予報通り、12時を過ぎると、雨が上がる。12時35分、道の駅“豊浜”あった。12時38分、香川と愛媛の県境に到達。13時32分、薄日の中、Kライントラックと対面する。13時39分、駅前通り（紙のまち）に到達。商店街を300m位進んだ先に川之江駅（13時44分）があった。川之江駅から巨大な煙突を目にする。14時、井坂踏切を横切る。巨大な煙突の一つの井原鉄工所があった。再度踏切を横切り、鉄道の右側に出る。線路に面して第二の煙突の正体の丸住製紙があった。ここから、数本の煙突が海外線の方角にあった。



川之江駅



伊予三島駅

15時10分、伊予三島駅の到着。駅の近くには香川銀行や愛媛銀行があった。15時17分、井関踏切を横切り、鉄道の左側となる。5時41分、宮脇書店前を通過。宮脇書店は県

外でもよく目にする。彦根駅の近くやつくばエクスプレスの沿線でも目にしたような気がする。香川県の店があると嬉しい限りだ。マルナカや丸亀製麺も同じ。16時22分、伊予寒川駅に到着。



宮脇書店 伊予寒川駅

17時34分、線路下を潜り、赤星駅には17時40分到着。18時14分の電車で伊予西条駅に向かう。待ち時間が30分位あったので、幹線道路に面した赤星駅の曲がり角を点検に向かう。1時間位前に指導を受けた“陸橋”があった。伊予西条駅には18時53分到着。ホテルオレール西条にチェックイン（406号。8000円）し、ホテルから5分位歩いた先のラーメン屋さんで夕食とする。午後から晴れたので、靴は乾いていた。本日の営業キロは29.4km、万歩計は59,396歩であった。



赤星駅



伊予西条駅



ホテルオレール西条



第3節 二日目：3月15日（火）：今治～伊予西条 晴れ

今治(7:58)～伊予富田(9:08)～伊予桜井(10:12)～伊予三芳(12:46)～
壬生川（にゅうかわ,13:53）～玉之江(15:04)～伊予小松(16:16)～伊予氷見(16:41)
～石鎚山(17:46)～伊予西条(18:58)

3月15日（火）、伊予西条駅7時15分の電車で今治駅には7時52分到着。3両編成の電車の中は、高校生で一杯であった。北海道沿線に比べ、電車の混雑ぶりには驚いた。伊予西条駅には、石鎚山登山下車駅、西日本最高峰1,982mと記した看板があった。

本日のコースは、今治～伊予富田～伊予桜井～伊予三芳～壬生川（にゅうかわ）～玉之江～伊予小松～伊予氷見（いよひみ）～石鎚山～伊予西条。営業キロは30.6km。伊予桜井から伊予三芳にかけて、山がある。また、鉄道と幹線道路が平行していないため、難しいコースとなろう。



伊予西条駅

今治駅

今治駅を7時58分に出る。反対方向に行かないよう注意する。それでも数分間は、松山方面に向かっているのではと疑心暗鬼となる。通行人に確認し安堵する。今治駅からは高架した鉄道下を歩く。8時20分、226歩ある新蒼社橋を渡る。9時4分、秋元踏切を横切り、鉄道の右側となる。その先に伊予富田駅（9時8分）があった。



伊予富田駅への路

伊予富田駅

9時13分、立田踏切を横切り、鉄道の左側となる。外国人のお遍路さんの姿を見る。59

番札所の国分寺まで私の後を追っかけて来る。9時58分。今治市立桜井小学校前を通過。10時12分、伊予桜井駅に到着。駅から小高い山が見えた。ここから7.6km先の伊予三芳まで山登りとなる。10時52分、今治湯ノ浦温泉前を通過。11時15分、国道196号（今治市孫兵衛作）を通過。11時17分、小松と三芳の分岐点に到達。県道159号の方向に向かう。

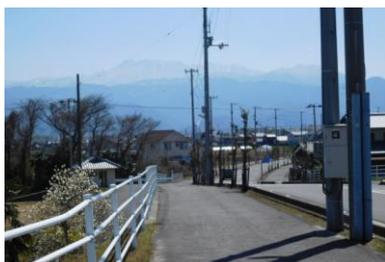


国分寺 伊予桜井駅



伊予三芳駅への路 伊予三芳駅

11時19分、蛇越踏切を横切り、鉄道の右側となる。同時に高速道路も横切る。11時23分、西条市（旧東予市）に入る。ここから、本格的な山歩きとなる。11時27分、小松13km、壬生川8kmの看板を目にする。11時47分、三芳の街並みが見えて来る、1本早く曲がり、12時11分、北川にて行き止まりとなる。リカバリーに10分位要し、ちよあみ橋（北川）を渡る。やっとのことで、伊予三芳駅（12時46分）に到着する。12時56分、前方の山は、雪化粧であった。ここから壬生川駅（みぶかわ）が遠かった。何回も何回も通行人にお伺いし、壬生川駅（13時53分）に到着する。



遠くの山は雪化粧



壬生川駅 LM

柳新地踏切を越えて鉄道左側となる、この踏切から遠かったこと。駅前の LM(Little Mermaid)手作りパンを頂く。私のより、少し先輩の方2名とウォーキングについて5分位歓談する。“全国鉄道つたい歩き”が目についたらしい。嬉しい限りだ。ここからも雪化粧の山を目にする。“亀かもり”という山とのことであった。14時30分、西条市立多賀小学校前を通過。15時、西条市立吉井小学校前を通過。15時4分、無人駅の玉之江駅に到着。



玉之江駅

中山川があり、10分位迂回を余儀なくされる。15時7分、404歩ある中山川（吉田橋）を渡る。15時52分、国道11号線沿いで61番札香園寺（500m先）の看板を目にする。16時8分、西条市小松町新屋敷（高松116km、西条9km）の看板を目にする。16時12分、62番札所の宝寿寺があった。16時16分、伊予小松駅に到着。途中、看板に水の都“西条”とあった。



中山川 新居浜・高松への路



伊予小松駅

16時38分、63番札所の吉祥寺を参拝する。この寺は七福神の寺とこと。ここから、数分歩いた先に氷見（ひみ）駅があった。



吉祥寺

伊予氷見駅



遠くに見えるのが石鎚山

70歳の年配の方に、石鎚山を教えて頂く。山の後ろに少しだけ、顔を覗かせていた。この駅で年配の方と数分懇談する。ここでも私の帽子に記した“全国鉄道つたい歩き”が目についたらしい。氷見駅から少し行った先に、石鎚山への案内板があった。17時3分、15km先にある横峰寺（60番札所）を目にする。17時37分、石鎚神社があった。17時39分、64番札所の前神寺（500m先）にあった。少し行った先で通りすぎていることに気がつき、200m位引き返す。17時46分、無人駅の石鎚山駅があった。18時30分、491歩ある加茂川橋（加茂川）を越える。18時58分、西条駅に到達。本日の営業キロは30.6km、万歩計で73,417歩だった。夕食は、昨夜と同じラーメン屋さんで。



石鎚神社



石鎚山駅



伊予西条駅



ラーメン屋さん

第4節 三日目：3月16日（水）：伊予西条～赤星 晴れ

伊予西条(6:00)～中萩(7:53)～新居浜(9:20)～多喜浜(10:21)～関川(12:37)～
伊予土居(14:20)～赤星(15:03)

3月16日（水）、4時起床。6時から歩きあける。少しでも早く実家に戻りたいためである。本日」のコースは、伊予西条～中萩～新居浜～多喜浜～関川～伊予土居～赤星、本日の営業キロは28.4km。本日の難所は、多喜浜駅から関川駅までの7.2kmと山越え。



高松 104 km



中萩駅

6時ホテルを出る。6時7分、ラーメン屋さんを通り、小川踏切を横切り鉄道の右側を歩く。6時20分、マルナカあり。7時2分、西条市立飯岡小学校前を通過。7時6分、西条市飯岡で高松104km、新居浜10kmの看板を目にする。7時33分、新居浜市に入る。7時53分、やっとのことで本日最初の中萩駅（7時53分）に到着する。8時47分、横水踏切

を横切り、鉄道の左側となる。ここから、新居浜駅が遠いこと。鉄道は大きく海側に向かっていた。それ故、早く曲がると何度も JR 線踏切にぶつかる、やっとのことで、新居浜駅には 9 時 20 分到着。近代的な駅舎であった。新居浜駅には車両基地があった。9 時 25 分、あかがねミュージアム前を通過。



中萩駅



新居浜駅



今治・西条：高松・四国中央市



多喜浜駅

城下通りを通り、多喜浜駅に向かう。多喜浜駅には 10 時 21 分到着。バスが駅前にいた。11 時 2 分、たきはま保育園、11 時 3 分、新居浜市立多喜浜小学校があった。多喜浜の交差点を気にして歩く。11 時 37 分、新居浜市阿島（県道 138 号：新居浜土居線）に到達。11 時 37 分、右手山間に上り特急電車を見かける。11 時 52 分、四国中央市へ。12 時 2 分、JR 下を潜り、JR 線の右側となる。12 時 9 分、セーターを脱ぐ。山登りして、関川駅には 12 時 37 分到着。



多喜浜小学校 関川駅への路

12時51分、関川踏切を横切り、鉄道の左側となる。13時3分、236歩ある関川橋（関川）を渡る。13時16分、104歩ある常盤橋を渡る。13時19分、浦山川踏切を横切り、鉄道の右側となる。13時22分、11号線に出る。ハローズがあり。13時36分、近松（むぎとろ定食）で遅い昼食とする。14時20分、伊予土居駅に到着。陸橋を目印に、赤星駅を目指す。赤星駅には15時3分到着。丁度、観音寺駅の電車がやってくる。ラッキー。観音寺駅には15時35分到着。観音寺駅からは15時39分の電車で高松駅（16時59分）へ。実家には18時5分到着。本日の営業キロは28.4km、万歩計で60,955歩となる。本日で、伊予長浜から高松まで繋がる。



むぎとろ 延命寺 伊予土居駅



赤星駅



赤星駅 観音寺駅